



《 北米産大豆 》

12/13年 米国大豆生産予測・需給予測

11月9日の米国農務省発表によれば、米国の生産量は前月予測の7,780万tから、前月比3.8%増の8,090万t（前年比4.0%減）へと増加しています。これは、生育期後半の降雨により単収が改善したことによるものです。これを受けて米国の期末在庫率は前月予測4.4%から0.2ポイント回復し、4.6%となりました。しかしながら未だ5%を割り込んでおり、低い水準のままとなっています。

一方、世界の大豆生産量は前月予測2億6,430万tから、前月比1.2%増の2億6,760万t（前年比11.9%増）へと増加しました。これは、米国の単収改善と、南米の作付増加見込み（ブラジルで1,500万t程度増、アルゼンチンで1,400万t程度増）により上方修正されたことによります。そして、期末在庫量は6,000万tと前年より7.2%増加、期末在庫率は前年より1.1ポイント増の23.0%となりました。



《 中国産大豆 》

中国、大豆輸入量大幅に増加

2011/2012年度（2011年10月～2012年9月）の中国の大豆輸入量が5,923万tに達し、前年度5,234万tから689万t（約13.2%）増加しました。8年連続で増加し記録を更新しています。

中国の輸入量が増加した主な原因は、第一に国内の大豆搾油能力が約3,000万t以上増加し、これによって輸入大豆需要が増加したこと、第二に中国国内の飼料市場が急激に発展し、大豆粕の消費量も継続して増加したこと、最後に、南米産大豆が不作に見舞われるも本年4月から7月にかけて締結された安値の契約が履行され、輸入量の減少はほとんど見られなかったことなどが挙げられます。

2012年産大豆の収穫終了

10月上旬、中国東北部の大豆の収穫は終了しました。今年、大豆の作付面積は大幅に減少しました。特に内モンゴル、吉林、そして黒龍江省において、面積の減少率は20%にも達しており、総生産量は1,260万tと、前年1,350万tから90万t減少しています。

作柄に関しては、生育期の天候の影響を受け、一部地域では病虫害粒が若干多く見られるとのことですが、石豆は特定の地区を除き、低い値に収まっている模様です。

国内での大豆生産量が大幅な減少、またシカゴ相場が市場最高値をつけた後も高値で推移していることなどから、生産者は売り惜しみをする傾向にある状況のようです。

三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町1-4-7 TEL 022-232-6151

URL:<http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>



《 国産大豆 》

平成 24 年産大入札開始延期

本年度産大豆の入札取引開始は、近年11月からのスタートとなっていましたが、来月12月に延期されました。これは、北海道、東北地区の天候不順の影響などから、収穫作業及び調製作業が遅れることが見込まれるためとのことです。

平成 24 年産北海道産大豆情報

北海道農政部がまとめた10月15日現在の農作物生育状況によれば、大豆は収穫期を迎え、15%の進捗率で十勝地区で平年並み、空知、上川でやや遅れているとのことです。

10月上旬期の北海道の天候は数日の周期で変化し、太平洋側中心に台風の影響でまとまった降雨がありました。平均気温は平年よりも高く、降水量も平年よりも多く、日照時間は平年並みとなっています。

《 トピックス 》

2012-2013 年産大豆南米天候状況

アメリカ農務省が11月初めの南米の天候についてのレポートを公表しました。それによれば、ブラジルの南部、中部において広範囲に激しい雨が降り、夏季作物の生育に十分な水分レベルに達するなどの恩恵をもたらしたとのことです。主要な産地であるリオグランデドスル州北部やパラナ州南東部では50ミリを超える雨が降り、トウモロコシや大豆にとって恵みの雨となったとのことです。

一方、アルゼンチンではブエノスアイレス州北部や主要産地のコルドバ州、サンタフェ州などで20ミリ~100ミリの降雨があり、雨の影響で土壤水分が過剰となり、大豆の作付作業に遅れが出ているとの報告があります。夏季作物のためにも乾燥した天候が望まれています。

2012 年産中国大豆サンプリング

2012年産の中国産大豆のサンプルが弊社に届けられています。外観品質や粒度分布、石豆発生率などを確認し、生産地域ごとのデータをまとめ、顧客ニーズに合わせた仕入を目指します。



三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町1-4-7 TEL 022-232-6151

URL: <http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>